



ニューヨーク
補習授業校
学校だより

日本語を話す仲間と 日本語で学ぶ補習校

補習校協育



令和7年(2025年)12月11日

第32号

校長 小島 昇

LI校で読み聞かせ交流会

LI校では、初等部全員と幼児部が参加して、読み聞かせを通じた異学年の交流を行いました。毎年継続して実施している取組であり、W校にも同様の機会があります。読み聞かせをする上級生にとっても、読み聞かせをしてもらう下級生にとっても学びのある時間です。

初等部3年生は、幼児部の子どもたちにペアや小グループで読み聞かせをしました。幼児部の子どもに読み聞かせをすることを考えて絵本を選び、練習をして、本番に備えました。読み聞かせをする3年生の中には、自分が小さいころに読み聞かせをしてもらった経験を思い出していた児童もいたことでしょう。読み聞かせをしてもらう立場から、読み聞かせをする立場に変わり「おにいさん・おねえさん」になったことを自覚できる場でもありました。



その3年生は、6年生から学級全体で読み聞かせをしてもらいました。お話が終わった後、その内容について6年生から3年生にクイズが出題されました。3年生は理解できたか、6年生は正しく伝えることができたか楽しく確認合っていました。

日本語を通して楽しく異学年の交流ができる機会となりました。

第35回校内作文コンクール審査結果発表

本校の伝統となっている校内作文コンクールに、本年度もたくさんの力作の応募がありました。自分が経験したことを題材に、言葉を選んで作品を仕上げた様子が伝わってきました。

今回も「経験をふまえたもので、新鮮な感動や実感を適切な表現で表したもの」「学年相応の漢字、語句を使用し、文字に間違いがなく、かつ丁寧に書かれたもの」を主な観点として審査しました。その結果、次のとおり最優秀賞、優秀賞、入選、佳作を決定しましたのでお知らせします。なお、参加賞は本年度も Panasonic Co. of North America 様のご協賛により提供されます。



入選者名簿は一般向け公開の補習校だよりには掲載していません。